

SCHOOL OF BUSINESS  
ADMINISTRATION  
HITOTSUBASHI

SBA 一橋大学大学院  
金融経済・経営研究プログラム

## HUB-SBA-FSプログラム カリキュラム概要説明

2019年6月3日（月）  
HUB-SBA-FS プログラム  
第1回入試説明会



非公式マスコット：  
マルチンガール

「ファイナンス」「統計学」「データサイエンス」  
「金融工学」「デリバティブ」…  
といった知識・スキル…そして

# 「MBA」

という学位は

現代のビジネスパーソンに  
本当に必要でしょうか？

HUB-SBA-FSプログラムは自信をもって

「ファイナンス」「統計学」「データサイエンス」  
「金融工学」「デリバティブ」…  
といった知識・スキル…そして

「ファイナンス」「データ分析」に

# 強い「MBA」

という学位は

これから活躍できるビジネスパーソンの  
「必要条件」であると断言します

## HUB-SBA-FSプログラム 基本的な情報

## HUB-SBA-FS の2年間



- 平日夜間+土曜日に開講！
- 1コマ105分
  - 1限 18:20~20:05
  - 2限 20:15~22:00
  - 土曜日は科目によるので注意
- 月曜は演習（ゼミ）
  - M1は1限、M2は2限

- 春・夏・秋・冬の4学期制
- 各学期は7回授業（期末試験も含む）→1単位
- 春夏あるいは秋冬の2学期間通しの科目もあり→2単位
- 夏学期後、冬学期後に集中講義もあり

5

## HUB-SBA-FS の2年間



### ☆M1春夏学期

- ✓ チームビルディング
- ✓ 自己紹介・所属ゼミ決め
- ✓ 各ゼミでリサーチ・リテラシーを学ぶ
- ✓ 「基礎科目」中心に履修
- ✓ 必要に応じて「入門科目」
- ✓ 余力があれば「専門科目」



### ☆M1秋冬学期

- ✓ 各ゼミで修論テーマに沿った論文を読み、テーマとアプローチを検討
- ✓ 残った「基礎科目」を履修
- ✓ アラカルトで「専門科目」
- ✓ 必要に応じて「入門科目」



### ☆M2春夏学期

- ✓ 各ゼミで修論テーマとアプローチを固める
- ✓ データ収集と分析開始
- ✓ 実践的な「専門科目」



### ☆M2秋冬学期

- ✓ 指導教員の助言をうけ、仮説設定と分析と考察と試行錯誤のサイクル
- ✓ 修論ドラフト原稿の作成
- ✓ 修論プレ報告会
- ✓ 修論提出→口述試験
- ✓ 「専門科目」

7

## HUB-SBA-FS の2年間



- 修了するためには以下の2つが必要
- 講義科目26単位以上、演習（ゼミ）8単位以上を含む**34単位以上**の履修が必要
  - 講義科目のうち**基礎科目は4科目（8単位）以上必要**
  - 講義科目のうち、**HUB-FSプログラム提供科目が合計で18単位以上必要**
  - （なお、演習8単位は、実質的に修論合格の必要条件）
- **修士論文の審査&最終試験に合格**

後ほどくわしく

後ほどくわしく

6

## HUB-SBA-FSプログラム カリキュラム

8

HUB-SBA-FSプログラムが自信をもって  
「ファイナンス」「データ分析」に  
強い「MBA」  
という学位が  
これから活躍できるビジネスパーソン  
の「必要条件」であると断言する理由を、  
プログラムのカリキュラムの特徴  
を通じて説明していきます。

【基礎科目】 = 選択必修科目  
修了のためには、以下の7科目中4科目以上を履修する必要あり

「ファイナンス」「データ分析」+「企業財務 or 金融工学」  
の基礎固めに特化しているのが HUB-SBA-FS の特色

HUB-SBA-FS カリキュラムの3つの柱

- 【基礎科目群】  
主に「ファイナンス」「データ分析」の基礎固めに特化した選択必修科目
- 【専門科目群】  
理論・実務の両面で内容・レベルともにバラエティに富んだ講義科目の提供
- 【ゼミ・修士論文】  
主体的に学び、仲間と議論して、「問い」を煮詰め、修士論文を完成させる場が「ゼミ」

HUB-SBA-FS カリキュラムの3つの柱

- 【基礎科目群】  
主に「ファイナンス」「データ分析」の基礎固めに特化した選択必修科目
- 【専門科目群】  
理論・実務の両面で内容・レベルともにバラエティに富んだ講義科目の提供
- 【ゼミ・修士論文】  
主体的に学び、仲間と議論して、「問い」を煮詰め、修士論文を完成させる場が「ゼミ」

一般的なMBAの知識・スキルは要らないの？

なぜ「ファイナンス」に特化しているのですか？

「ファイナンス」は金融ビジネスに限らずあらゆるビジネスにおいて、その戦略の巧拙が業績を左右するほどの大きな存在ですね。しかし「ファイナンス」に関する高度な知識と実践的なスキルを合わせもつ人材が、まだ日本には足りないと考えています。

修士課程2年間という限られた時間で「ファイナンス」の知識とスキルを十分に学べる環境を提供するには「広く浅く」より「狭く深く」の選択が必要と考えました。

13

なぜ「データ分析」を重視するのですか？

あとでもくり返して強調しますが、ビジネスの現場においても、学術研究と同様に「問い→理論・仮説→データ→分析→考察・結論」という思考・調査・作業のプロセス（とサイクル）を具体的に実践することの重要性が増しています。

このうち「理論・仮説→データ→分析」フェーズではビジネスの現場では、選択肢が多数あるのが普通。何が適切な選択かを判断できることが重要です。TPOに応じた最適な選択ができる人材育成には体系的な学習の機会が必要と考えました。

14

「ファイナンス」や「データ分析」以外に、MBAっぽい分野の科目は学べないのですか？

FSプログラムでは、ふつうのMBAプログラムで提供される「経営戦略」「マーケティング」「人材・組織」などを中心に扱う講義を提供していません。

しかし「ファイナンス」の視点や「データ分析」のスキルを先にしっかり身に付けてから、他の経営関連分野を学習するという選択も、学習効果という点で有意義と考えます。

なお、FSプログラムには、同じ千代田・夜間の法学研究科・ビジネスロー専攻の授業を履修する学生が、例年少なからずいます。

15

要するに HUB-SBA-FSプログラムは

ファイナンスも知ってる「MBA」  
ではなく

「ファイナンス・データ分析  
に強いMBA」

を育成するプログラムです。

16

### 【基礎科目とキーワード】

<b>コーポレートファイナンスの基礎</b> 投資の意思決定, 資金調達意思決定, ベイアウトの意思決定	<b>ファイナンス理論の基礎</b> 平均分散モデル, CAPM, 裁定価格理論, デリバティブ, 金利の期間構造	<b>コンピューショナル・ファイナンス</b> プログラミング, Black-Scholes 理論, モンテカルロ法
<b>会計・バリュエーションの基礎</b> 財務諸表分析, Valuation models, Case studies	<b>ファイナンス理論</b> 投資の最適化と資産価格, 情報の非対称性, 流動性	<b>金融数理の基礎</b> 論理と集合, 確率論の基礎, 数理ファイナンス入門
<b>金融データ分析の基礎</b> 統計学の基礎, 推測統計, 回帰分析		

17

### HUB-SBA-FS カリキュラムの3つの柱

<b>【基礎科目群】</b> 主に「ファイナンス」「データ分析」の基礎固めに特化した選択必修科目	<b>【専門科目群】</b> 理論・実務の両面で内容・レベルともにバラエティに富んだ講義科目の提供	<b>【ゼミ・修士論文】</b> 主体的に学び、仲間と議論して、「問い」を煮詰めて、修士論文を完成させる場が「ゼミ」
---	--	---

数学・コンピュータ得意じゃないけどついていける？

19

### 【基礎科目の担当教員】

鈴木 健嗣 コーポレートファイナンスの基礎	野間 幹晴 会計・バリュエーションの基礎	本多 俊毅 ファイナンス理論の基礎	横内 大介 金融データ分析の基礎	中村 信弘 コンピューショナル・ファイナンス
伊藤 彰敬 ファイナンス理論	大橋 和彦 ファイナンス理論	宮川 大介 ファイナンス理論	中川 秀敏 金融数理の基礎	

今はディレクター業務に専念させてもらっています！

「金融データ分析」でお会いしましょう！

### 【専門科目】 2019年度開講分

国際財務管理 (1) ▲	ポートフォリオ投資論 (2) ▲	「ファイナンスにおける諸問題」(1) ▲	豊富な授業科目群 (カッコ内の数字は単位数)
コーポレート・ファイナンスにおける諸問題 (1) ▲	金融経済学 (情報とインフラデザイン) (1) ▲	エナジーファイナンス (1) ▲	▲は専任教員担当 ☆は実務家講師が担当
プライベート・エクイティと資本市場 (2) ☆	サービス経営のファイナンス (1) ☆	グローバル・リーダーシップ (2) ☆	
グローバルM&A (1) ☆	行動経済学 (1) ☆	経営における職業倫理 (1) ☆	
金融機関の戦略的経営 (1) ☆	資産価格の実証分析 (2)	投資戦略論 (2) ▲	「ファイナンシャル・リスク・マネジメント」(2) ▲
アントレプレナー・ファイナンス (2) ☆	金融データ分析 (2)	金融データ分析：演習 (2)	金融数理 (2) ☆
業績管理会計 (1) ☆	データサイエンス概論 (2) ▲	統計学の数理 (推定手法・モデル選択) (1)	派生証券理論 (2) ☆
OFOと企業価値 (1) ☆	ベイズ統計学 (MCMC法) (1) ☆	金融リスク計量における諸問題 (1) ☆	アルゴリズム取引の数理 (1)

【入門科目】で数学・データ分析の基礎知識をしっかりとフォロー

金融数理入門 (1)	線形モデル入門 (1)	金融リスク計量入門 (1) ☆
時系列分析入門 (1) ☆	金融データリテラシー I (1) ☆	金融データリテラシー II (1) ☆

20

### 【専門科目】 2019年度開講分

◎時代のニーズに合わせた【寄附講義】も毎年充実

◎M&Aに関して

M & Aと事業再生の実践Ⅰ (1)  
M & Aと事業再生の実践Ⅱ (1)

◎Fintechに関して

FinTechと金融市場(2)  
FinTechとイノベーション(1)

◎博士課程向けの advanced な講義も履修可能

コーポレート・ファイナ  
ンスの実証分析Ⅰ (1)

資産価格理論(1)

金融市場の計量ファイナ  
ンス(1)

コーポレート・ファイナ  
ンスの実証分析Ⅱ (1)

21

### HUB-SBA-FS カリキュラムの3つの柱

【基礎科目群】

主に「ファイナンス」「データ分析」の基礎固めに特化した選択必修科目

【専門科目群】

理論・実務の両面で内容・レベルともにバラエティに富んだ講義科目の提供

【ゼミ・修士論文】

主体的に学び、仲間と議論して、「問い」を煮詰め、修士論文を完成させる場が「ゼミ」

研究者になるわけじゃないのに、なぜ論文？

22

### 【ゼミ・修士論文】

修士課程なので修論を書く必要があるのは分かりますが、「MBA」という学位に対して「研究」や「論文作成」は本当に必要なのでしょうか？

はい。そう信じます。

前にも述べたようにビジネスの現場で、「問い→理論・仮説→データ→分析→考察・結論」というプロセスの重要性は増えています。

「ゼミ」は仲間との議論を通じて「問い」を煮詰め、教員の指導のもとで、**非常に高いレベルでこの一連のプロセスを経験できる貴重な機会**です。

23

### 【ゼミ・修士論文】

HUB-SBA-FSの修論は、事例研究や文献サーベイのようなものではなく、統計的なデータ分析をmustとする本格的な学術論文に近いものが求められるって本当ですか？

二者択一で答えるなら「はい」です。

「問い→理論・仮説→データ→分析→考察・結論」というプロセスの経験自体が修論の目的の一部ですから、必然的にアウトプットは本格的な論文に近づきます。

有意義な研究は一朝一夕にはできません。長い時間を費やした研究プロセスをまとめていくので、ごく自然に本格的な論文に近づくことが多いのです。

24

## 【ゼミ・修士論文】

働きながらの大学院生活になるわけだし、  
本当に自分に修論なんて書けるかなあ…



**やる気があれば大丈夫**  
…だと思います。

もちろん、容易なことではありません。  
相応の努力は必要です。

しかし、**過去18年間で600名超の先輩たちが**  
修了されてきたことも事実です。  
修論のことで困ったら、ゼミ指導教員はもちろん  
専任教員の誰でもよいので  
遠慮なく相談してください！

25

金融戦略・経営財務プログラム

JOIN US!



26